

もっと楽しく、もっと豊かに！ まきのはらライフ

広報

# まきのはら

3 | 5 日号

2006年 平成18年) vol. 8



●あのまち このまち まきのはら

●牧之原市誕生記念式典

photo: 牧之原中学校 未来のパパママ子育て体験

# 須々木・大沢

す す き おおさわ



須々木海岸などには、夏になるとアカウミガメが産卵のために訪れます

合併して5カ月。同じ市内なのに知らない事がまだまだあると思います。毎月5日号では、各地区の名所や旧跡、見所などを紹介しています。第3回目は、「須々木・大沢」地区の紹介をします。駿河湾に面した須々木地区と、新興住宅街の大沢地区にはどんな見所があるのでしょうか。



文殊大菩薩では、毎年2月の第3土・日曜日には「知恵の文殊大菩薩祭典」が行われ、新小学1年生がランドセルを持ち寄り学業成就などのご祈とうなどが行われます。また、12年に1度の卯(う)年には、御開扉が行われます



般若寺に所蔵されている市指定文化財の「陣太鼓(上)」と「相良城の杉戸(左)」。一般の方でも見学できます



県の天然記念物として、善明院のイスノキ・クロガネモチ合着樹が指定されています



御前崎遠州灘県立自然公園に指定されている須々木海岸などで、初夏にはハマヒルガオが花を咲かせます

## まらかど写真館

須々木小学校 昭和45年)



[写真上]須々木小学校は、昭和45年3月に95年間の歴史に幕を閉じました。写真は閉校式の後のパレードの様子です。[写真下]現在は、相良公民館が建設されており、地域文化の拠点となっています。

紙本墨書大般若経 大般若経600巻のうち、般若寺に所蔵されているものは65巻。これらはすべて平安時代に写経されたもので、中には1066年に写経された県下最古のものもあります。大般若経は消災祈とうのために使われた経巻で、平安時代ころから書写誦が行われていました。すでに平安時代から存在していた古社である若一王子神社(大沢)に奉納され、社宝として伝来してきました。般若寺に保管されるようになったのは、1817年以降で、この年からは毎年元旦から3日間転読されています。この大般若経は、国宝に指定されて



紙本墨書大般若経は、県の書跡文化財に指定されています

いる鉄舟寺(静岡市清水区)の法華経(久能経)などと比べても見劣りしない貴重な文化財です。般若寺には、相良城の杉戸や陣太鼓などの市指定の文化財も所蔵されていて、杉戸や陣太鼓は一般の方でも見学が可能となっています。

塩の道(相良・秋葉道ルート) 塩が専売にならない江戸時代から明治初期にかけて、波津須々木海岸や相良海岸、片浜海岸は塩の産地でした。生産された塩は、波津の大原を起点とし、大沢の園坂、須々木の須々木原を通り、秋葉山を経て信州へ運ばれました。当時、信州は漬物物の産地として全国各地から塩が運びこまれており、このルートは「塩の道」と呼ばれていました。「塩の道」は九つあり、相良秋葉道ルートはそのうちのひとつでした。須々木地区は、昔から製塩が盛んな場所です。明治の中ごろまで海岸付近の家々では、塩田を作って塩を採っており、236もの塩浜がありました。御前崎遠州灘県立自然公園 相良港から須々木海岸にかけての海岸は「御前崎遠州灘県立自然公園」に指定されています。夏にはハマヒルガオやハマボウフウが花を咲かせ、アカウミガメが産卵のために上陸するなど、豊かな自然が残っています。これらの自然景勝地を保護するため、年間を通して車両(オートバイや自転車を含む)の乗り入れ規制などが行われています。



写真上/海岸での塩作りの様子 写真右/須々木原観音堂付近にある塩の道の案内標識



### 地名の由来は?

[須々木]「稲の穂積」という説と「ススキ(植物)を語源とする説、昔、鈴木村と書いたり、ここは鈴木」姓が多いことを語源とする説があります。[鬼女新田(きじょしんでん)]近世のはじめ、気丈な老婆が検知役人のさお入れ(測量)を拒んだ伝説によるとされるが、もとは城ノ上(きのうえ)に由来し、それが変化した地名。[大沢]「園沢」という大きな沢から起こった地名。

## 大石直美さんが農林水産大臣賞 全国の光大会 記事活用体験発表



このほど、静岡市内で開催された「第48回全国の光大会」記事活用体験発表で、大石直美さん(仁田)が最高賞に値する農林水産大臣賞を受賞し、2月15日に受賞報告のため西原市長を訪問しました。

この大会は、JAグループ・家の光協会が農村文化の向上とJA教育文化活動の促進を図ることを目的に開いているもので、県内では初めて開催されました。

大石さんは大会で「感謝の心でつながる家族・仲間・地域」と題し、家族で食卓を囲むことの大切さやそこから学ぶマナーや感謝の心などについて発表を行い、最高賞受賞の栄誉に輝きました。

大石さんは「仲間や家族に支えられての受賞でとてもうれしいです。食育はとても大事。皆さんも食べることへの感謝を持って欲しい」と西原市長に話しました。

## 宝くじ助成で広場を整備

### 坂部第三町内会にふれあい広場を整備



「平成17年度 自治総合センター宝くじ助成」を受け、坂部第三町内会にふれあい広場が整備されました。

同町内会では、今回整備された広場でさまざまな催しを行うほか、維持管理は同町内会が行うなど、コミュニティ意識の高揚が図られます。

この助成は、コミュニティ活動の促進を図り、地域の自治意識を盛り上げることを目的としています。

助成に関するお問い合わせは、地域政策課までお願いします。

●問い合わせ 地域政策課協働推進係 ☎(23) 0043

## お茶手揉み技術の伝承と向上を誓う 牧之原市茶手揉保存会が発足



1月31日、市役所相良庁舎で牧之原市茶手揉保存会の設立総会が行われました。

同保存会は、お茶の手揉み技術の伝承と向上、会員相互の親睦を図ることを目的に、これまで活動を続けてきた旧相良町茶手揉保存会と旧榛原町茶手揉愛好会を統合し、設立されたものです。

総会では、91人の会員の中から役員が選出され、会長には紅林公一さんが就任。紅林会長は「みんなで協力して皇室へお茶を献上する謹製事業を成功させ、牧之原市のお茶を全国的に宣伝していきましょう」とあいさつ。西原市長は「手揉保存会の皆さんが先頭に立って謹製事業を成功に導いてください」と期待を寄せました。

同保存会は、今後、4月に行われる謹製事業に向け準備を進めるほか、市内の各種イベントや各小学校などでお茶の手揉み実演を行う予定です。

## 気をつけよう！甘い言葉の誘惑に

### 市内の高校で消費生活出張講座

高校生に消費生活の知識を深めてもらおうと2月2日、榛原高校で消費生活出張講座が行われ、3年生79人が参加しました。



講座では、市職員が若者が被害にあいやすい「マルチ商法」や「キャッチセールス」などを例にあげて説明したほか「必要ないときははっきりと断るように」と生徒たちに呼びかけました。

生徒たちは熱心に聞き入り「自分では引っかけられないと思っているが、実際の場面に出くわしたら自信がない。今日聞いたことを参考にしたい」と感想を話しました。

消費生活出張講座は榛原高校では初めての開催で、相良高校では3年生を対象に毎年行われています。

3月19日  
日曜日

# 市民手づくりの式典 牧之原市誕生記念式典

会場：榛原文化センター ホール

式典の企画から招待状のあて名書き、式典当日の運営にいたるまで、市民有志が参画し、市民の手づくりによる式典となっています。式典への参加は自由ですので、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

\*会場の都合により、入場整理をさせていただく場合があります。

## ●式典内容

### ●午後1時～ オープニング 市民による合唱「第九」

昨年10月に行われた「牧之原市誕生記念コンサート」で、ベートーヴェン作曲の「交響曲第九番」を感動的にうたい上げた市民有志の皆さんが、再び「歓喜の歌」を力強く歌います。

### ●午後1時50分～ 記念式典

合併功労者総務大臣表彰(旧相良町長・旧榛原町長)、感謝状贈呈(元合併協議会委員)、市章発表・絵画優秀者表彰などが行われます。

### ●午後3時30分～ 新市誕生記念事業 記念式典終了後) 市長が語る「どうなる牧之原! どうする牧之原!」

牧之原市長が、牧之原市の将来とまちづくりについて熱く語ります。

### ●「こんな牧之原市になってほしい」——小中学生が描く絵画の掲示

市内の小中学生が新市への夢や希望を描いた絵画作品を、3月上旬から市内の金融機関やハイナン農協、郵便局、公共施設に掲示しますので、ぜひご覧ください。  
また、式典会場では参加者の皆さんに「市民特別賞」を選んでいただきます。

お車でお越しの場合は、静波東駐車場(静波グラウンド東側)、静波西駐車場(元はいなん自動車学校跡地)、静波グラウンド南側駐車場をご利用ください。

問い合わせ 牧之原市誕生記念式典事務局(総務課内) ☎(23) 0052

## 坂口谷川を美しく 協働で進める美化活動

リバーフレンドシップ同意書調印式』



リバーフレンドシップの同意書に調印した(前列左から)竹下所長、西原市長、村田会長

榛南ライオンズクラブと県御前崎土木事務所、牧之原市では、2月5日に坂部区内を流れる坂口谷(さくちや)川の美化活動を協働で進める「リバーフレンドシップ」の同意書調印式を行いました。リバーフレンドシップは、河川が流れる地域の住民などが、河川の清掃などの美化活動を行い、その活動を県や市が支援していくというものです。調印式では榛南ライオンズクラブ村田佳隆会長と御前崎土木事務所竹下所長、西原市長の3人がそれぞれ同意書に調印しました。

## 古い伝統を今に伝える 古例祭が厳かに

一幅神社 御榊神事』



ご神体を奉納するために、本名らが行列になり神社へ向かう「お立ち行列」

2月11日と12日の二日間、一幅(いちまん)神社で御榊(おさかき)神事の古例祭が行われました。この神事は、本名ほんみょう(みょうづれ)と呼ばれる菅ヶ谷地区にある28戸の名がとり行う、古い伝統を伝える特殊神事です。古例祭の一日目には、本名宅でご神体となるもちをつき、二日目には本名や合名、名連らが行列になり、神社へ奉納に向かいました。

## 住民の手で不法投棄ごみを一掃 再発防止への取り組みも

坂部第三町内会 不法投棄ごみ撤去』



上/坂部第三町内会など約70人で不法投棄ごみを撤去  
右/山林やがけ下などから拾い集められた、2トントラック4台分の不法投棄ごみ

山林に不法投棄されたごみを撤去し、美しい里山を守ろうと、坂部第三町内会、岡本修司町内会長、や地権者など約70人が、2月11日、不法投棄ごみの撤去作業を行いました。参加者は、山林やがけ下などに不法投棄されたテレビや洗濯機などの家電、缶やビン、プラスチックなど、2トントラック4台分のごみを拾い集めました。また、再発防止のため、不法投棄防止用ネットを設置しました。

## 高齢期を生き生きと過ごすため 地域ぐるみで取り組もう

認知症予防講演会』



ユーモアを交えた高槻先生の講演に、会場は笑い声に包まれました

2月5日、相良史料館ホールで市主催の認知症予防講演会が行われました。この講演は、旧榛原町で平成7年から行われていたが、合併を機に市内全域で認知症予防の必要性を理解してもらおうと相良地区で初めて開催されました。「ボケは防げる治せる」と題した講演会では、講師の高槻絹子さんエイジングライフ研究所)が、認知症は早期発見が重要であり、予防には趣味などの生きがいを持つことが大切であると講演しました。また、認知症予防に積極的に取り組んでいる牧之原生き生き教室のメンバーが、元氣良く寸劇を発表しました。

## 市民ら800人が参加 日ごろ鍛えた健脚を競う

第49回田沼意次牧之原市マラソン大会』



右/号砲のもと一斉にゴールを目指す選手たち  
下/招待選手の市橋さんは、2.5°と10°の部に出場しました

2月12日、相良体育協会主催の田沼意次牧之原市マラソン大会が開催されました。大会には、県内外から約800人の老若男女が参加。2.5°、5°、22°、10°、20°の各コースに分かれ日ごろ鍛えた健脚を競い合いました。また、2.5°と10°の部には、シドニーオリンピックの女子マラソン日本代表で今大会の招待選手の市橋有里さんも参加し、市民らと一緒に爽やかな汗を流しました。

## 自分の身は自分で守る 防犯意識を高めよう

榛原中 防犯教室』



上/防災・防犯マップで不審者の出没箇所などを確認  
右/先生が不審者に扮して行われた模擬訓練

生徒たちに犯罪意識を高めてもらおうと、榛原中学校では2月6日、全校生徒を対象にした防犯教室を行いました。この教室には榛原警察署の署員やPTAの本部役員が講師として招かれました。榛原警察署の署員からは、学区内で起きている不審者情報などが説明されたほか、不審者に遭遇した場合の模擬訓練なども実施しました。また、PTAの本部役員からは防災・防犯マップが配られ、生徒は不審者の出没箇所や危険な目にあつたときに駆け込むことができる「ホットな家」などの位置を確認しました。

## 4月1日から 介護保険 認定区分が変わります

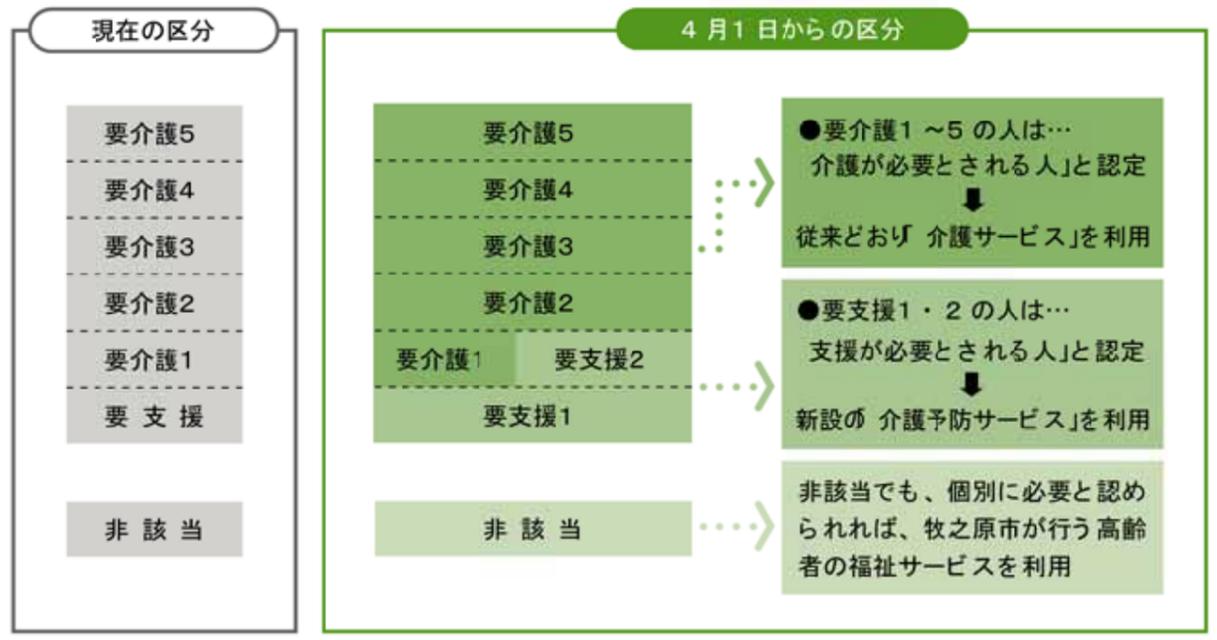


平成12年から始まった介護保険制度が、4月1日に改正されます。中でも、介護認定区分の変更が大きな改正点の一つとなっており、区分によって受けられるサービスが変わります。現在、介護サービスを受けている人も、これから介護サービスを受ける人にとっても重要なこの改正点についてお知らせします。

### どのように変更されるの

今までの「要支援」が「要支援1」となり、「要介護1」が「要支援2」と「要介護1」のふたつに区分されます。そして、「要支援1」または「要支援2」と認定された方は、現在の状態を悪化させないように、新設される「介護予防サービス」(新予防給付)を利用することになります。

なお、「要介護1～5」に認定された方は、従来どおりの介護サービスが利用できます。



### その他のポイント

- 現在の認定有効期間内では今までどおりの介護サービスを利用することができますが、3月31日までに認定有効期間が満了になる人が更新申請をすると、新しい区分で判定されます。
- 4月1日以降に変更申請をした場合は、変更申請した日から新しい区分になります。
- 調査方法は今までと変わりませんが、新たに社会参加の状況などを把握するための項目が追加されます。
- 主治医の意見書についても変更があり、心身の状態や生活機能がより一層把握できる様式に変わります。
- 新たに加わる「介護予防サービス」には、栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上などの選択サービスが設けられているほか、福祉用具貸与など、従来のサービス内容が見直されています。

**住み慣れた地域で自立して暮らせるよう  
社会全体で支え合うのが介護保険制度です。**

●問い合わせ  
高齢者支援課介護保険係 ☎(23) 0076  
健康福祉室高齢者支援係 ☎(53) 2614

### 静岡空港の愛称 「富士山静岡空港」に決定！

1月13日に静岡空港・愛称検討委員会が静岡市内で開催されました。牧之原市からは、西原市長や「静岡空港の早期開港をめざすはいばら女性の会」共同代表の中野康子さんが委員として出席しました。

空港の愛称について、委員からは「世界的な知名度がある『富士山』を活用すべき」と意見が出されたほか、国内外での静岡の知名度を高めるため「静岡」を入れることが話し合われ、最終的に愛称を「富士山静岡空港」とすることが決定しました。

県では今後、この愛称を道路標識や空港ターミナルビルの案内表示など、さまざまな場所で統一的に使用されるよう働きかけていきます。

### 国際線・国内線就航予定路線図

\*路線就航が決定するのは開港の約1年～1年半前です



### topic 就航予定の鹿児島県を訪問 静岡の魅力でPR



石川嘉延静岡県知事を団長とする県産業経済交流団のメンバー約250人が2月7日、就航が予定される鹿児島県を訪れました。

この訪問は、就航予定先の人々との交流を深め、静岡県の魅力をアピールすることを目的に実施されました。

今回は2月9日まで鹿児島県に滞在し、空港や商工、観光、農業水産などの各分野に分かれ、鹿児島県内の視察などを行ったほか、情報交換や交流会などを行いました。牧之原市からも「静岡空港の早期開港をめざすはいばら女性の会」や茶業関係者など総勢55人が参加し、お茶など牧之原市の魅力をPRしました。

### ビオトープの植物たち

#### ショウジョウバカマ



[科名] ユリ科  
 [分布] やや湿った草地に生える常緑の多年草。  
 ——特徴——  
 ●花の赤さを、中国の想像上の怪獣で大酒飲みの猩々(しょうじょう)に、きれいに並んだ葉を袴に例えて命名されたようです。  
 ●開花期 3月～5月

# 生活情報 あれこれ



## 募集

**第1回牧之原市  
グリーンティールワーク参加者**  
●日時 4月16日(日) ▼受付  
11時前9時〜▼スタート11時  
前9時30分  
●集合場所 相良シーサイド  
パーク(車でお越しの場合は  
相良サンビーチへ駐車)  
●コース ▼エンジョイコース11  
11+▼レギュラーコース116+  
\*お茶や豚汁の無料サービス、  
各種イベント、物産販売など  
があります(天候などにより  
実施しない場合があります)  
●参加資格 幼児から大人ま  
でどなたでも参加できます  
●参加費 1人500円(当日  
払い・小学生未満は無料で  
すが、責任者が同伴すること)  
●持ち物 お弁当、水筒、雨具  
●申込方法 参加申込書に必  
要事項を記入の上、社会教育  
課へファックスまたは直接持  
参で提出する。Eメールでも  
受け付けします(電話は不可)。  
●申込締切 4月5日(水)  
●申込先・問い合わせ 社会教  
育課社会体育係 ☎(53) 2  
648 ☎(53) 2657

## クルマでもカー

**運動ボランティア**  
障害者の外出をサポートす  
る「どこでもカー」の運転ボ  
ランティアを募集します。  
●募集条件 次の条件すべて  
を満たす方▼牧之原市に在住  
または在勤▼普通免許取得  
者(初心者を除く)▼健康で  
70歳未満▼運転ボランティア  
講座(4月、5月で4回実施  
予定)の受講が可能  
●募集定員 30人  
●募集締切 3月31日(金)  
●申込み・問い合わせ 運転サ  
ビュグループ「どこでもカー」事  
務局 ☎090-176911  
1788

## お知らせ

**清掃センター(細江)**  
燃える大型ごみ搬入停止  
清掃センター(細江)では、  
燃える大型ごみの処理機械修  
理を3月9日まで行っていま  
す。このため、この期間中に  
は燃える大型ごみの受け付け  
および焼却を停止しています。  
ご迷惑をお掛けしますが、ご  
理解、ご協力をお願いします。  
●搬入できないもの 木、竹  
枝、草、家具などの破砕処理  
する大型ごみ(生ごみ類は可)  
●問い合わせ 清掃センター  
☎(24) 0530

## お知らせ

**証明書自動交付機の  
利用停止**  
点検のため、市役所榛原庁  
舎および相良庁舎の印鑑証  
明・住民票用自動交付機が、  
次の時間帯に使用できません。  
皆さんには、ご不便をおかけし  
ますが、ご理解をお願いします。  
●3月11日(土) 午後1時〜午  
後5時  
●問い合わせ ▼市民課窓口係  
☎(53) 2602 ▼市民生活  
室窓口係 ☎(23) 0020

## 保健・衛生

**相良町シルバー人材センター  
パソコン講習会参加者**  
●日時 4月17日(月)〜4月21  
日(金) いずれの日も午前10時  
〜午後4時  
●会場 相良公民館  
●内容 パソコンの基本操作  
文書作成、インターネット、  
デジタルカメラ操作など  
●対象 60歳前半で全日程出  
席できる方

**第四級アマチュア無線技士  
養成講習会受講者**  
●日時 4月16日(日)、4月23  
日(日) いずれも午前9時〜  
●会場 労働福祉会館  
●費用 2万2750円(教  
材費・免許申請料含む)  
●募集定員 60人  
●申込締切 4月10日(月)  
●問い合わせ 榛南無線電器  
☎(52) 2393

**お母さんと遊ぼう!  
マミーエンジェル**  
●日時・対象 ▼3月13日(月)  
11時〜15時 3月16日(木)  
11時〜15時 3月17日(金)  
11時〜15時 3月20日(月)  
11時〜15時 3月23日(木)  
11時〜15時 3月26日(日)  
11時〜15時 3月27日(月)  
11時〜15時 3月30日(木)  
11時〜15時 3月31日(金)  
●会場 子育て支援センター  
●内容 親子体操・ベビー  
マッサージなど  
●持ち物 バスタオル  
●問い合わせ 子育て支援セン  
ター ☎(22) 0174

**軽自動車の  
廃車・名義変更はお早めに**  
軽自動車税は、4月1日現  
在で軽自動車や原動機付き自  
転車などを所有している方に  
課税されます。  
車輦を廃車したり譲渡した  
のに手続きをせず、そのまま  
にしておくと同課税対象になり  
ます。3月末までに手続きを  
済ませてください。  
●問い合わせ 税務課総務係  
☎(53) 2604

**愛玩動物慰霊祭**  
さまざまな事情でその命を  
終えた愛玩動物(主に家庭で  
飼われている動物)の霊を供  
養する慰霊祭を開催します。  
どなたでも参加できます。  
●日時 3月15日(水) 午前10  
時30分〜午前11時15分  
●会場 釣学院 静波292  
5)  
●問い合わせ ▼環境課生活環  
境係 ☎(53) 2609 ▼市  
民生活室環境係 ☎(23) 0  
023

**水質検査計画案への  
ご意見を**  
吉田町水道課では、水質基  
準に適合した水道水を供給す  
るため、毎年度、水質検査計  
画を策定し、それに基づいて  
水質検査を実施しています。  
平成18年度の水質検査計画  
(案)を策定しましたので、こ  
次の期間に閲覧いただき、ご  
意見をお寄せください。  
●対象 吉田町水道を利用し  
ている方  
●閲覧期間 3月22日(水)〜3  
月28日(火) 午前8時15分〜午  
後5時(土曜日を除く)  
●閲覧場所 吉田町役場1階  
情報コーナー、吉田町水道課  
\*日曜日は情報コーナーのみ  
●意見の提出 閲覧場所に備  
え付けの用紙による  
●問い合わせ 吉田町水道課  
☎(33) 2128

**母子健康カレンダー**  
一部の健康会場で、来年度  
の「母子健康カレンダー」と  
「予防接種カレンダー」を広  
報まきのほら(3月5日号)  
で配布するとお知らせしまし  
ましたが、都合により、次号(3  
月20日号)で配布します。ご  
了承ください。  
●問い合わせ 健康課健康づく  
り係 ☎(23) 0025

**おとっさんあそぼう**  
小さいお子さんをお持ちの  
お父さん、子育て支援セン  
ターでお父さんと一緒に遊び  
ましょう。  
●期日 3月11日(土)  
●時間 ▼1歳未満の子とそ  
の父親11時前9時30分〜午前  
10時30分 ▼1歳以上の子とそ  
の父親11時前10時30分〜午前  
11時30分  
●会場 子育て支援センター  
●参加料 無料  
●定員 各20組  
●申込方法 事前に電話で申  
し込みをしてください。  
●問い合わせ 子育て支援セン  
ター ☎(22) 0174

集まれ!

まきのほら

KIDS

ちきゅうつば 知久翼くん(2歳)



平成16年1月31日生 細江)

パパ 和弘♥ママ 百合子  
につこり笑顔でみんなの心を  
癒してくれます。

ますい ももか 増井 桃佳ちゃん(3歳)



平成14年4月1日生 細江)

パパ 信吾♥ママ 誉代  
おひめさまになりたいな。う  
た・おどりもだ〜いすき♥

さくらい いつき 櫻井 逸希くん(2歳)



平成16年1月31日生 勝間田)

パパ 秀樹♥ママ 美由紀  
見て・聞いて・真似をして…  
いろんなことを吸収中です!!

やまだ ようだい 山田 陽大くん(3歳)



平成14年3月30日生 波津)

パパ 宏♥ママ 陽子  
クワガタやカブトムシのこと  
なら誰にも負けないゾ!!

あいざわ たくみ 相澤 拓歩くん(1歳)



平成16年9月15日生 静波)

パパ 一彦♥ママ 紀子  
お散歩大好き。わんぱくな男  
の子です。

**KIDS**  
元気なキッズ募集中。

「平成14年4月6日以降」  
に生まれたキッズです  
お電話でお申し込みください。  
申込順に掲載します。申込者多  
数の場合は、掲載までお時間を  
いただく場合があります。

- 申込資格  
牧之原市内に住んでおり、掲載時点で  
3歳以下のキッズに限ります。
- 申込先・問い合わせ  
☎ 23)0053 総務課)

★3月5日 8:15から受付

## トピック pick up!

かがり火の前で厳かに舞を披露

### 蛭ヶ谷の田遊び

現在、国の文化審議会が「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」の一つとして文化庁に答申している、市内蛭ヶ谷、ひるがや)の蛭子神社に伝わる「蛭ヶ谷の田遊び」が、2月11日夜に同神社境内で行われました。

「蛭ヶ谷の田遊び」は、その年の豊作を願い古来から執り行われているもので、境内に大木を重ねてこれに火を付けてかがり火とし、その前では地元の青年が細長く切った紙を束ねて作った「綾笠」を頭にかぶり、「矢納め」や「本刀振り」などの神事・呪師芸のほか、「田打ち」や「田植え」などの稲作作業を表現した舞を厳かに披露します。

また、これらには楽器の演奏が一切なく、せりふと舞だけで表現され、芸能の変遷過程や地域的特色が表れていることから、記録保存をすべき文化財として文化審議会から指定を受けており、今後、国の重要無形文化財に指定される可能性があります。



燃えさかるかがり火の前で、地元青年が舞を披露。厳かさの中に神秘的な雰囲気を感じます